

大会名称: 第11回東北大学バスケットボールリーグ

開催場所: 岩木山総合公園体育館

試合区分: No. 9B3 2次リーグ コミッショナー: 佐々木桂二

期 日: 2010.10.9 主審: 栗田 充伯

開始時間: 16:00 副審: 田中 充

終了時間:

東北学院大 (1次リーグ2位)	○ 93	24 -st1- 19	● 76	富士大 (1次リーグ3位)
		15 -2nd- 19		
		22 -3rd- 18		
		32 -4th- 20		
		-OT1-		
		-OT2-		
		-OT3-		

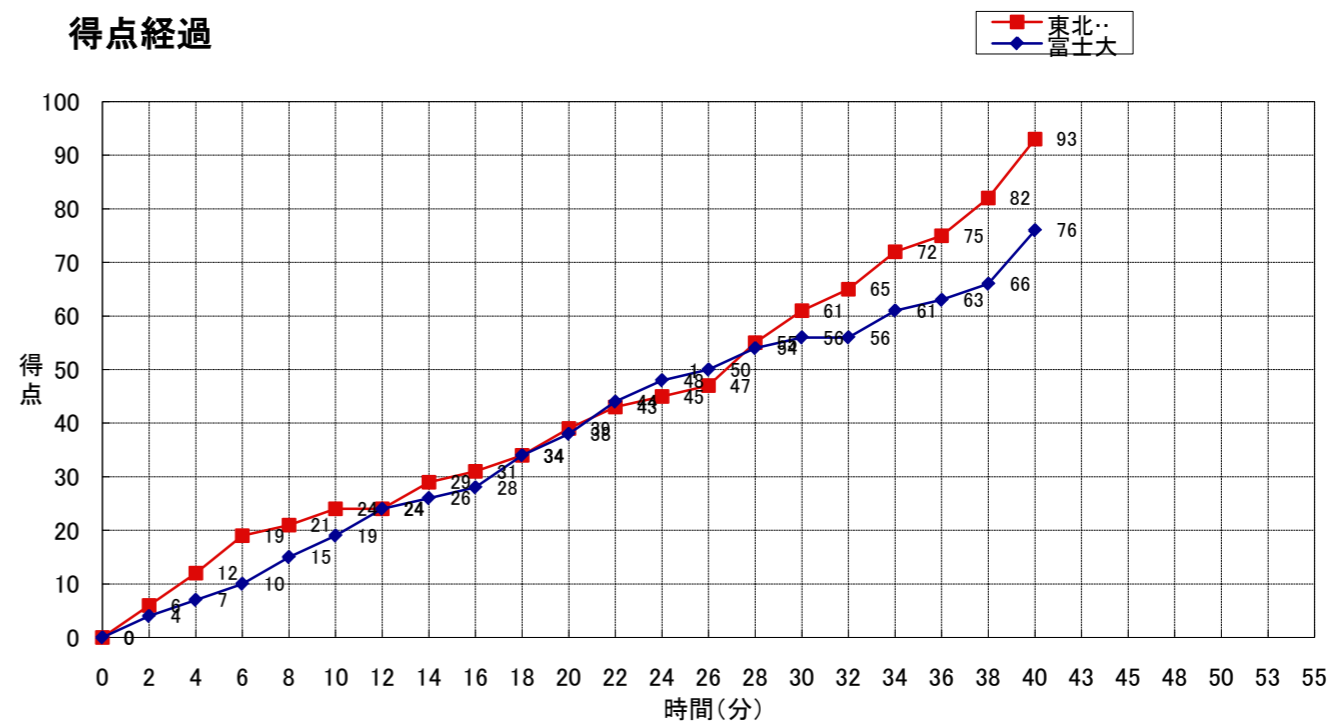
東北学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
9	*	中里 大	22	0	3	8	15	6	7	2	1	2	3	0	1	0	0	
10		佐々木 秀人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11		渡邊 尚樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12		神尾 隼人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20		小川 大智	2	0	1	1	2	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	
22	*	鈴木 航	25	2	4	7	18	5	5	4	2	3	5	0	3	0	0	
24		大槻 智博	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
25		杉田 有	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
31		伊藤 裕樹	2	0	0	1	1	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	
33	*	佐藤 光	18	4	6	1	5	4	4	2	2	4	6	0	3	0	0	
34		佐藤 正也	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
41	*	菅野 翔太	17	1	6	6	7	2	2	0	3	4	7	0	0	0	0	
45		加藤 聖基	7	0	0	3	5	1	2	4	2	1	3	0	0	0	0	
52	*	遠藤 悠亮	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
35		小山内 純平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
TEAM		佐々木 桂二								0			0					
合計			93	7	20	27	54	18	20	17	10	15	25	0	8	0	0	0:00
				35.0%		50.0%		90.0%										

富士大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
87	*	高橋 康道	4	0	0	2	3	0	2	4	0	4	4	0	1	0	0	
2	*	田口 成浩	31	1	6	13	15	2	3	5	6	4	10	0	0	0	0	
3		小山 秀人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	*	小嶋 力	15	2	4	4	9	1	2	2	1	3	4	0	2	0	0	
6		渡辺 謙治	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	*	佐藤 一幸	12	0	5	3	11	6	7	2	3	4	7	0	0	0	0	
10		小野寺 貴紀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14		植野 智康	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16		小野 翔太	0	0	2	0	2	0	0	3	1	0	1	0	0	0	0	
19		中村 衡憲	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
23		古谷 将一	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
25		小松 奨	6	0	1	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
29		草薙 桂	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
30		富樫 直大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
39	*	佐藤 翔太	8	0	2	3	6	2	2	4	1	0	1	0	0	0	0	
TEAM		金 亨俊								0	1	6	7					
合計			76	3	21	28	49	11	17	21	13	21	34	0	3	0	0	0:00
				14.3%		57.1%		64.7%										

得点経過



ゲームレポート

試合のまとめ

昨年度のインカレ出場チームの両チーム。1次リーグの順位のために初戦で合間見れることとなった。前半は東北学院大がリードのまま終えたが、第3ピリオドでは富士大が流れをつかみリードする場面もあった。しかし、第4ピリオドに入ると東北学院大は一気にたたみかけた。結果、東北学院大が初戦を勝利で飾った。2日目以降はこの試合の両チームに仙台大を加えた優勝・インカレ出場争いから目を離せない展開となるであろう。

第1ピリオド

ゲームの序盤、富士大はリバウンドやルーズボールで気迫をみせるが、ターンオーバーから失点が続く、ゲームの流れは徐々に東北学院大へ。東北学院大はセットオフenseで苦しむものの、#33佐藤のアシストや#22鈴木が3Pで加点していく。そんな中、富士大の#4小嶋がアウトサイド、インサイドでも得点力の強さを見せつける。また#2田口のスティールから富士大はさらに加点していく。19対24で東北学院大リードで終了。

第2ピリオド

出だし、富士大はカウンターからのランニングプレイなどで得点していく。途中、東北学院大に追いついたものの、東北学院大を突き放すことが出来ず。富士大の激しいディフェンスでリズムを崩しかけていた学院大だったが、#45加藤のバスケットカウントで落ち着きを取り戻した。前半は38対39で東北学院大リードで終了。

第3ピリオド

両者一歩も引かないゲームが続く。富士大は#7佐藤のフリースローで一歩リードするが、東北学院大の#9中里のバスケットカウントで東北学院大が再びリード。ランニングプレイでファウルを誘い、フリースローで確実に得点していく。ピリオド残り10秒のところ学院大の#33佐藤が負傷し交代するも、学院大が56対61でリードし終了。

第4ピリオド

開始早々、東北学院大の連続シュートにより富士大はタイムアウトをとる流れは変わらず、12点差となる。#2田口がバスケットカウントを決め、そのままリズムを取り戻したい富士大だったが、学院大の速攻ですぐに点を取り返される。学院大は3Pも効果的に決めていき、食らいつく富士大を寄せ付けなかった。富士大のベンチから檄が飛ぶが最終的には17点差の76対93で東北学院大の勝利で終わった。(担当:福島大学 葛西)

PST: ポイント FG: フィールドゴール F: ファウル TO: ターンオーバー MIN: 出場時間
M: 成功 3P: 3ポイントシュート OR: オフェンスリバウンド AS: アシスト S: スターター
A: 試投 2P: 2ポイントシュート DR: ディフェンスリバウンド ST: スティール OT: 延長
%: シュート率 FT: フリースロー TOT: トータルリバウンド BS: ブロックショット